

■ 杭工事計画確認会 実施要領

2016.3

- 【目的】 既製コンクリート杭の施工に先立ち、施工管理体制や施工記録の管理等を元請と専門工事業者で相互認識し、「既製コンクリート杭施工管理指針」に基づいた施工を行う為に開催する。
- 【対象工事】 既製杭のある工事
- 【開催場所】 当該作業所
- 【開催時期】 杭工事着工の7日前までに開催
- 【出席者】 作業所 作業所長・監理技術者・杭担当技術者
支店 品質管理室長（又は担当者）
杭メーカー 杭工事管理者（主任技術者）他
- 【内容】
- 事前準備 1. 杭工事施工計画書を作成する
2. 設計図書、施工計画書などをも基に杭工事計画確認会チェックシートを記載する。
※会議開催1週間前までに施工計画書とチェックシートを支店品質管理室に送付する。
- 実施内容 1. 杭工事計画確認会チェックシートを1項目ずつ読み上げて確認を行う。
・5W1Hを明確にする。
・検討課題や設計者、工事監理者への確認事項が出た場合は速やかに（着工前までに）解決させる。
2. 議事録（書式は任意）を作成し、会議出席者に配布する。（後日で可）
- 【使用資料】 ・杭工事計画確認会チェックシート
・杭工事施工計画書
・既製コンクリート杭施工管理指針（一般社団法人日本建設業連合会）
- 【その他】 ・杭工事計画確認会チェックシートの番号は「既製コンクリート杭施工管理指針」の番号とリンクしています。記入の際は、管理指針を確認し行う事。
・監理技術者、杭工事担当者は、杭工法毎の評定書別添資料等で、当該工法について事前に理解しておく事。